

欧州 食品衛生調査団 に参加して

分析三課 石橋 弥

国際的な感染症対策の現状

食品の安全性の確保に向けて

今回は、世界レベルで実施されている感染症対策の現状を中心に述べることにする。感染症対策関係の訪問先は、WHO（世界保健機関）とOECD（国際獣疫事務局）であった。WHOは、世界保健憲章に基づき一九四八年に設立された国際機関である。一方、OECDは、動物ならびに人畜共通感染症の制御を目的として、一九二四年に設立された国際機関である。病原体の宿主が異なることから制御の対象となる感染症は若干異なるものの、どちらの機関も感染症対策の実施を担っている。WHO、OECDの具体的な活動としては、①感染症に関する科学的情報の収集と解析、②感染症発生に関する情報収集と公開、③感染症制御に関する専門知識の提供と人

的資源の派遣、④感染症制御に関する加盟各国の能力醸成の支援などが挙げられる。近年の感染症を取り巻く状況は、感染拡大の機会を病原体側にも与えるものとなっている。理由としては、生活圏の拡張により人類が未知の病原体と遭遇する機会が増え、交通手段の発達により病原体の長距離の移動が迅速になったことである。

また、もともと制御の対象となる細菌、ウイルスなどの病原微生物自体が変異しやすい、新しい環境や宿主に柔軟に適応する能力をもっていることなどがある。西ナイルウイルス、SARS、鳥インフルエンザなどの感染症による世界的なアウトブレイクの発生は、これらを裏付けるものといえる。

また、食品衛生分野においても食品という媒介物が加わるだけでなく、国内においても、既に腸管出血性大腸菌O157事件、乳業メーカーによる黄色ブドウ球菌事件などアウトブレイクを経験している。したがって、食料自給率が四十割を下回るなど、輸入食品への依存度が高いわが国においては、食品を媒介物とする国境を隔ててのアウトブレイクが発生する可能性は十分に考えられ、感染症対策の重要性はさらに強まるであろう。

今回の調査団では、欧州の衛生管理の実態や国際的な感染症対策の現状を知ることができた。そして、EU域では、食の安全に大きな危機を抱えていることも身を持って感じることもできた。米国では、毎年七千六百万人の食中毒患者が発生し、そのうち死者五千人という報告もある。したがって、食品流通のグローバル化が進む中、わが国においても、今直面している問題として食中毒対策だけでなく感染症対策についても、今後取り組みでいく必要があることを痛感した。

（このシリーズ終わり）

※アウトブレイク
一定期間内、特定の地域、特定の集団で予想されるより多くの感染症が発生すること

みんなの助っ人！ 環境 カウンセラー

57 大西 康史

広島県庁職員でもありながら、個人的にも環境のまちづくりやボランティア活動を積極的にしている大西さんに、これまでの取り組みや環境カウンセラーとしての思いについて語ってもらった。

◆これまでの活動について

脱温暖化やごみ、環境のまちづくりなどをテーマとした勉強会や講演会、講座、イベントなどを企画・運営し、自治体職員や学生、市民グループを対象とした普及啓発活動などを行っています。

EA21認証 企業探訪

17 福山商工
会議所エコアクション21
0004479

認証登録年月日…平成二十一年十二月二十八日
業種…その他サービス業
住所…広島県福山市西町二丁目十一

所は、福山市及び周辺地域の事業者で組織されていますが、この度、一事業所としてEA21を取得しました。

◆業務内容について

地域工業の振興支援並びに企業経営の相談、支援を行っています。

環境行動計画を宣言

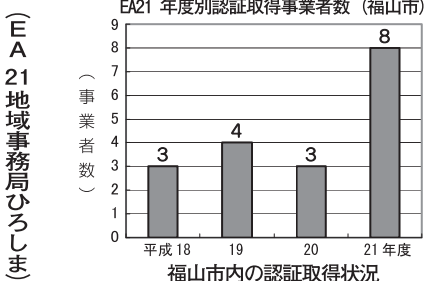
省エネ、省資源対策と向き合う

◆EA21認証取得のきっかけ

全国の商工会議所を総合調整している日本商工会議所が、平成二十年、「商工会議所環境行動計画」地域・中小企業における地球温暖化対策の推進」を宣言しました。この中で、地球温暖化を環境問題の最重要課題とし、会員中小企業の環境認証取得の取り組みを支援しています。

これを受けて、平成二十一年三月、当所も「福山商工会議所環境行動計画」を策定、自らが認証を取得することを宣言し、すぐに取得に向けて準備を開始しました。

◆**環境配慮への取り組みのポイント**
取り組みの結果、職員の意識が高まり、昼休憩時の消灯、クルビズの実施、会議資料の再利用や両面印刷、裏紙使用の徹底などにより、燃料使用量の削減、用紙購入量の削減などの成果を挙げることができました。商工会議所を支援、ご利用の方々にご理解ご協力をいただいた結果とされています。



（EA21 地域事務局ひろしま）

◆**会社のPR**
行政と連携して地域における環境啓発活動を行っています。六月から始まる「エコでえくことキャンペーン」は四年目となります。マイバッグ・マイ箸の利用を呼びかけ、地球環境の保全、ごみの減量を目指しています。皆様も是非参加してください。

◆福山市内の認証取得状況

福山市の認証取得は現在十八。徐々に増えています。

あらゆる主体と連携した まちづくり 社会を動かす活動めざす

で活動を始めました。その後、環境首都コンテストをはじめとする様々な活動



環境首都コンテスト中四国交流会で講演する大西氏

現在行っている勉強会や講演会などの普及啓発活動などを通して、いろいろな立場の人とつながるとともに、多くのみなさんとともに、持続可能なまちづくりについて、議論・検討・提言・実践ができるような組織を作りたいと思っています。

年間数十回の勉強会や講座・講演会などを開催し、講師を務めている大西さん。今後、社会を動かす組織活動に期待したい。

◆**これから住民と一緒に取り組みたいこと**
大学生のとき環境を専攻しており、環境に関する知識だ



「環境配慮型」 経営システム

エコアクション21
地域事務局 1-021

「環境配慮型」経営とは、自社の本来業務の中で環境への配慮を行うことです。

「エコアクション21」（略称EA21）では、環境負荷を与えているもののうち主に二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・総排水量（水使用量）の3項目について把握し、削減することで、地球温暖化防止に貢献します。また、EA21に登録することで、水光熱費、廃棄物処理委託費などの経費削減や会社のイメージアップにつながります。登録手順は右図をご参照ください。

EA21で、一歩先の未来に踏み出してみませんか？ 詳しくはお問い合わせください。

問合せ先：〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1 エコアクション21地域事務局ひろしま（環境保全課担当）
（財）広島県環境保健協会内 TEL：082（293）1580 FAX：082（293）5049

エコアクション21

エコアクション21 認証・登録の手順

